

# 信州上田学A(2020前期) 受講ガイダンス

2020年4月22日



**前川道博**  
長野大学・企業情報学部

# 本講座「信州上田学A」の概要

## ・ 講座概要

- 本講座は上田市と連携する講座として開講します。関心のある探求テーマを設定し、地域の様子や魅力をスマホやデジカメで撮影・記録したりしながら、受講生みんなで「信州上田デジタルマップ」を作り、インターネットに公開します。

## ・ 新型コロナウイルス対策として

- eラーニング [オンラインスクーリング併用] / eポートフォリオ利用の授業運営にします。

## ・ 授業運営の方法

- スマホやパソコンを使い、eラーニング(classroom利用)で進めます。オンラインスクーリングにより学習を補助します。
- eポートフォリオにはd-commons.netを使います。

## ・ 詳しくはシラバスを参照すること

信州上田学Aシラバス

# 受講者はclassroomに メンバー登録すること

- 本講座はeラーニング運用します。そのためにclassroom「2020信州上田学A」を開設。
- 各自、4/29までにはメンバー登録すること。  
(4/22受講の課題あり、本資料の最後を参照)
- クラスコードの入力が必要です。



classroom「2020信州上田学」  
クラスコードlxjqnpi

# 信州上田学とは

## 信州上田学とは

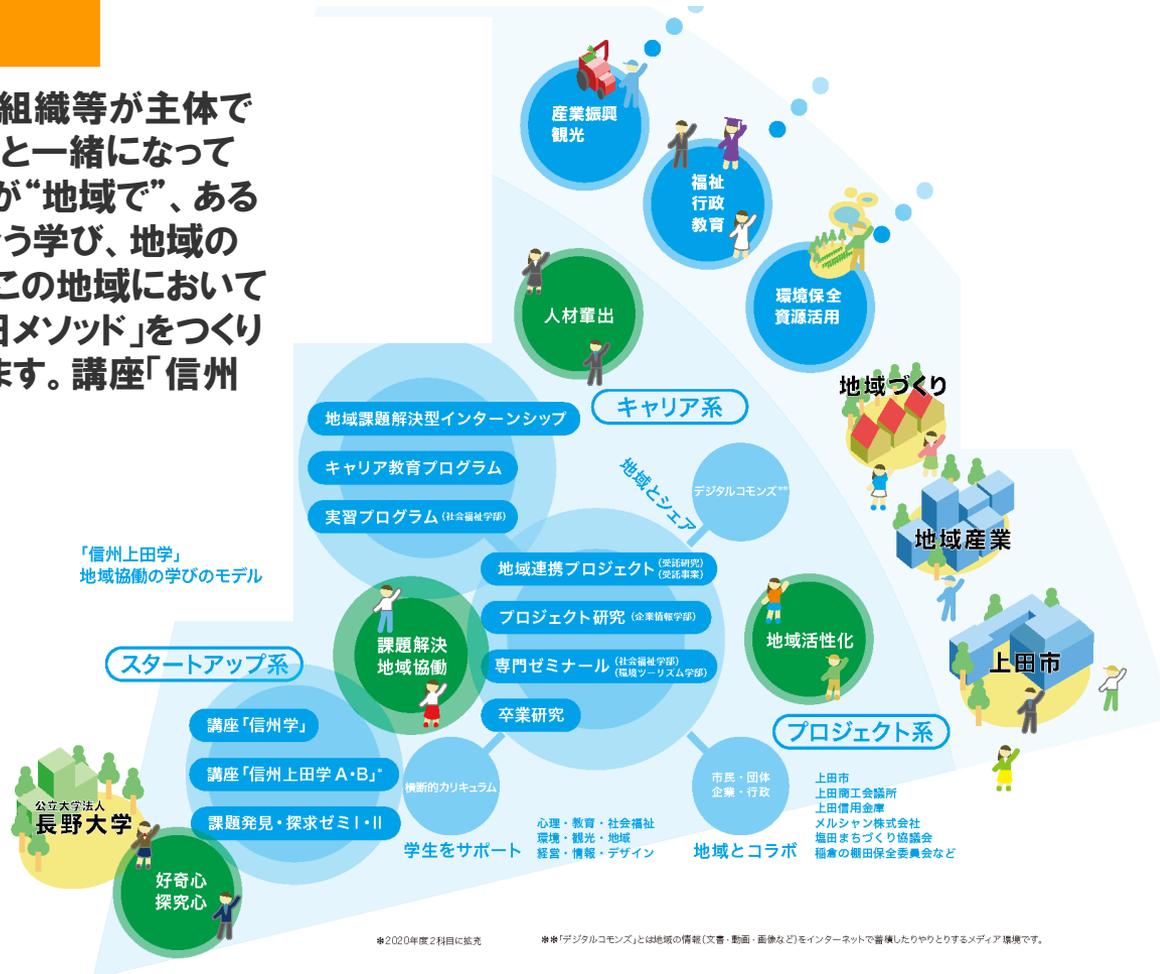
21世紀社会は、市民、企業や行政を含む組織等が主体で活動・協働しつつ、学生世代を含む次世代と一緒にあって創り出していくものです。長野大学は学生が“地域で”、あるいは“地域と”実践的に地域課題と向き合う学び、地域の皆様と協働する学びを実践します。全国どこの地域においても求められる地域課題解決の方法論「上田メソッド」をつくり、上田から全国に広げていくことを目指します。講座「信州上田学」はそのスタートアップ科目です。



**信州上田学**  
上田に学び、上田メソッドをつくる

信州上田学は、上田に学び、上田メソッドをつくる。上田メソッドとは、地域課題を解決するための実践的な学びの方法論であり、地域課題を解決するための実践的な学びの方法論である。上田メソッドは、地域課題を解決するための実践的な学びの方法論であり、地域課題を解決するための実践的な学びの方法論である。

長野大学  
NAGANO UNIVERSITY



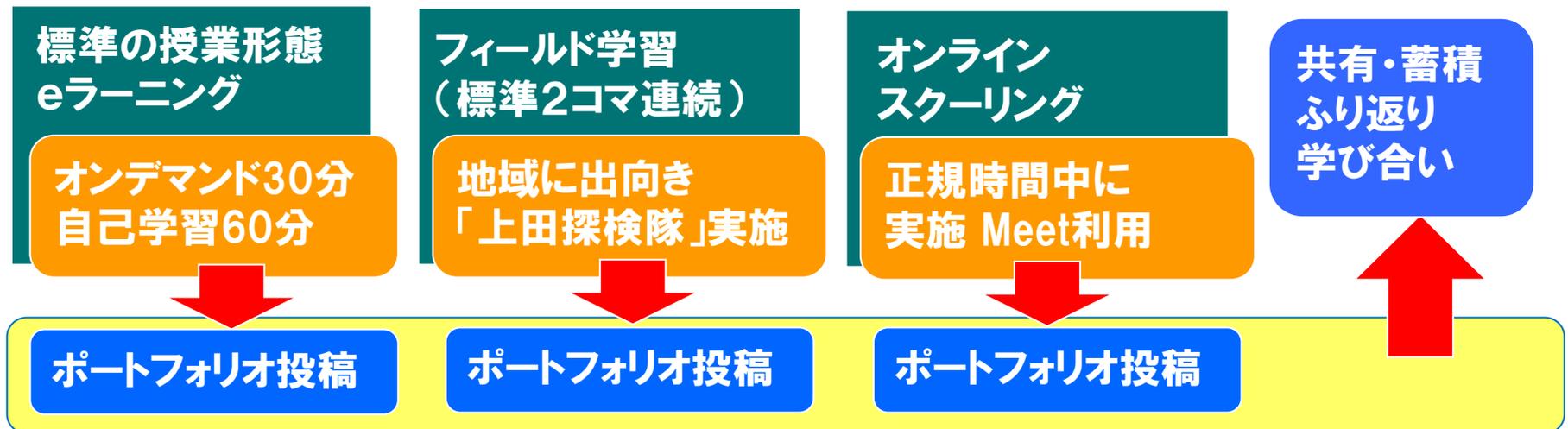
※2020年度2科目に該当

※※「デジタルコモンズ」とは地域の情報（文書・動画・画像など）をインターネットで蓄積したりやりとりするメディア環境です。

詳しくはウェブで

# 信州上田学Aはeラーニングで

- ・ 新型コロナウイルス対策として
- ・ eポートフォリオで主体的に学ぶ
- ・ 市民と共に学び合う開かれた地域学習を実践
- ・ 地域をフィールドに実践的に学ぶ
- ・ オンラインスクーリングを併用



# 「信州上田学」で新しい地域学習を オンラインで地域の学びを面白く

地域の魅力や課題を自らの視点から探求し、地域の可視化や磨き上げ (elaboration) につなげる学びをここからスタートします。知識循環型社会 (ソサエティ5.0) における地域の学び。市民と学生がオンラインで学びを協働します。あなたも地域を新しい視点で探求してみよう！

## 信州上田学ではデジタルコモンズを共有します



**手段** 新型コロナ対策にネット活用が不可欠

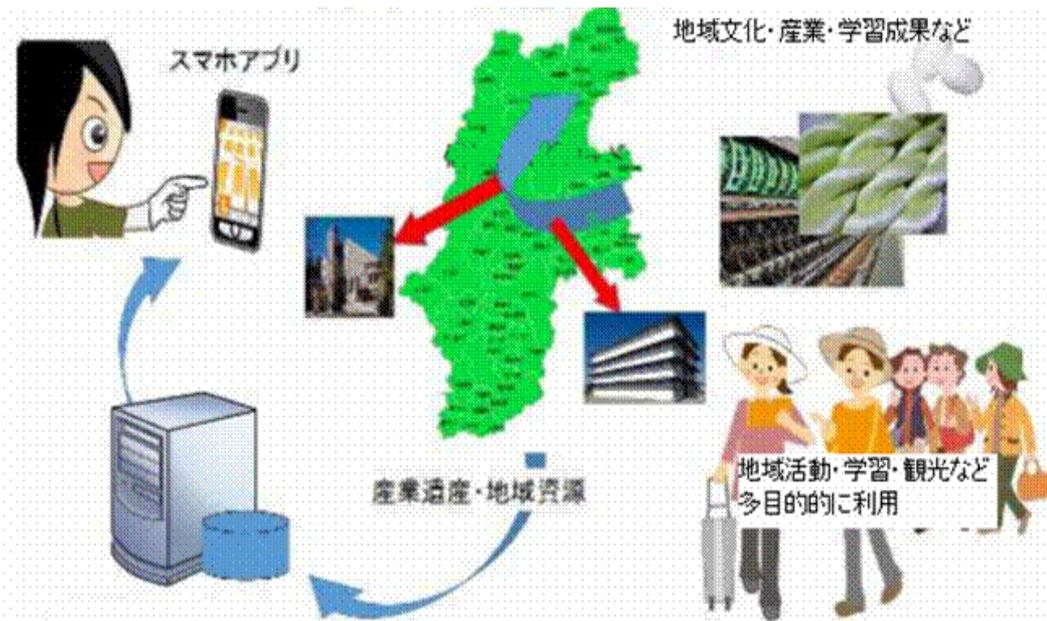
道具: スマホorパソコン  
授業: ネットミーティング  
学び方: eポートフォリオ学習

**メリット** 新型コロナ対策だからなおさら

- ・いつでもどこでも学べます
- ・ポートフォリオが公開できます
- ・主体的で対話的に学べます

# eポートフォリオ学習とは

- ・ 学習成果をネット上の自分の本棚に投稿し、記録を蓄積しふり返れるようにする学び。
- ・ 地域探検などの学習記録を投稿しふり返ることにより、自分の関心事や理解の度合いなどを自分と対話し、他者とも比較しながら学習を深めていく。
- ・ 地域デジタルコモンズ「d-commons.net」を使う。本講座終了後も卒業後も自分のポートフォリオを蓄積し続けて行くことができる。



# 地域デジタルコモンズd-commons.net

- ・ 地域学習、協働学習、情報共有を支援していくための情報プラットフォーム
- ・ 前川研究室が地域協働で開発したクラウドサービスd-commons.netを利用
- ・ 受講者各自がIDを持ち、eポートフォリオサイトを永続的に運営できる
- ・ 「信州上田学A」では、「みんなでつくる信州上田デジタルマップ」(仮称)に受講者の投稿記事を集約しつつ、受講者個人のサイトを運営できる。



# 信州上田学Aの構成

回	日付	内容	備考
2	4/22	受講ガイダンス	受講理由提出4/29まで
3	4/29	地域学の視座、マップづくりのポイント	取り組みたい探求テーマ提出
4	5/13	上田探検隊計画	探検計画提出
5	5/20	上田探検(フィールド実習)	各自、探求場所に赴く(任意の日で可)
6	5/20	同上(連続実施)	(フィールド学習は2時間程度を想定)
7	6/03	探検記録のマップ投稿	探検記事を投稿
8	6/10	マップを見合う、講評とアドバイス	感想・評価を投稿
9	6/17	テーマに沿った上田探検(フィールド学習)	各自、探求場所に赴く(任意の日で可)
10	6/17	同上(連続実施)	(フィールド学習は2時間程度を想定)
11	7/01	探検記録のマップ投稿	探検記事を投稿
12	7/08	マップを見合う	感想・評価を投稿
13	7/15	マップ投稿・講評とアドバイス	探検記事を投稿
14	7/22	受講者各自のふり返し	ふり返し記事を投稿
15	7/29	全体講評・今後に向けてのアドバイス	最終レポート提出(締切は別途提示)

# 共通テーマ「上田探検隊」

- ・ 共通テーマは「上田探検隊」とするが、それ以外のテーマを設定してもよい
- ・ 当初、上田のまちなかをグループワークにより探検する想定であったが、コロナウィルス対策により各自が主体の探検隊(1人でも探検隊)とする。若干名と探検隊を組むのは可。ただし探検の際にはソーシャルディスタンスの確保などに十分に留意すること。
- ・ 探検隊の対象エリアは、上田市内、自分が暮らしている周辺エリアを対象とするので可。

# それ以外のテーマ設定

- 「地域」の探求の仕方、情報源には多様なものがある。受講者が「地域探検」以外の地域探求をしたい場合はその探求をテーマとしてよい。
- 探求テーマの例：
  - 特定地域の地域資料をデジタルアーカイブ化する
  - 特定地域の歴史を調べ年表作成をする
  - 特定の地域課題(地域防災、子育て、地域学習、社会福祉など)にフォーカスを当て調べる
  - etc.

# 昨年2019はこんな学びをしました



## 信州上田学(前川クラス)2019 上田探検隊 まちなか編

- ・ 地域を探検し、魅力や課題を探る
- ・ 2019「探検隊」は回数限定、グループワークで実施
- ・ 探検の投稿記事はネット公開(右上)
- ・ 成果まとめと発表会の様子はネット公開(右下)

2020はeラーニングで実施

### 信州デジタルコモンズ参加型アーカイブ



### 上田まちなか探検

信州上田学2019 / 上田探検隊・テキスト

## 上田探検隊

～上田ってどんなまち？～  
まちを可視化し魅力と課題を探る

2020年1月11日

信州上田学(前川クラス)2019

信州上田学2019(前川クラス)  
成果まとめと発表会

# 学びの対象の多様性・重層性

知る

自然・地理・歴史・産業・その他  
さまざまな地域の違い

理解する

2019/09/09 14:21 出力 ユーザ名：seibu 西部地域まちづくりの会自然・生活環境部会



価値づけ

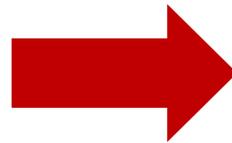
地域づくり、地域活動、  
地域政策、生涯学習

# 地域学の学び方

## ・ 地域学とは

- 地域をよく知り、地域づくりに活かす(知る)
- 対外的に地域の特色をアピールできる(理解する)
- 地域の可能性・資源を再編しエネルギーに(価値づけ)

地域を  
よく知る



発信・活用を  
楽しむ

ジブンゴトで始めよう！

プラスのスパイラル(らせん型上昇)

# 学び方Tips: ぶらぶら歩く



雷門ホール?

あれ何だろう?  
とながめてみよう!

そう思ったら  
撮る!

# 学び方Tips: ぶらぶら歩く

あれ何だろう？

そう思ったら  
撮る！

レトロな建物

川もある！

下りられる

レトロな橋

川の左側はない！





# 新しい地域学へのいざない

## 21世紀:知識循環型社会(ソサエティ5.0)

### の時代における知の再編

学問分野の  
学際的再編

世代間での  
知識文化伝承

地域を担う  
次世代の育成

## 新しい地域の学び



## 地域デジタルコモンズ



# 自分のためだけではもったいない

私

ジブンゴトの主体

地元

ジブンゴトのホームベース

地域を知る  
考えることの原点



知って  
まとめる

マップ  
地域が「見える」  
見取り図



みんなで  
スマホで

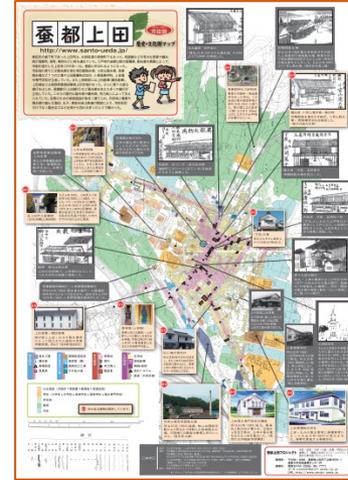
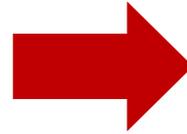
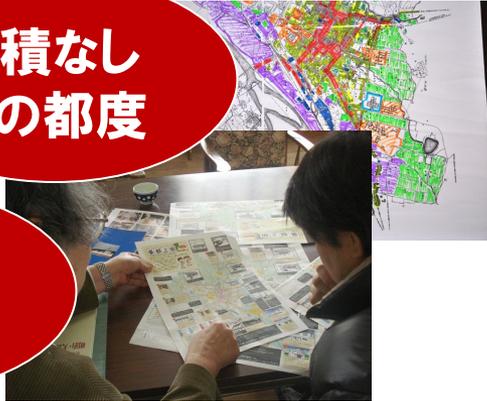


# みんなで作る信州上田デジタルマップ 地域の面白さをさらに引き出す

ビフォー

蓄積なし  
その都度

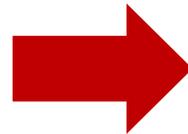
データは  
かき集め



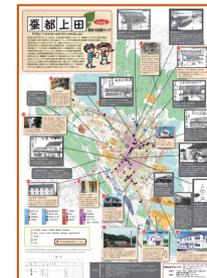
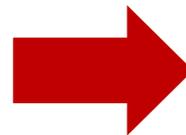
1種類の  
マップ

アフター

コモンズに蓄積し  
継続的に追加更新



随時  
参照



目的に応じた  
マップを編纂

# 初回(4/22)課題 受講理由の投稿

- ・ 受講する学生は、各自、「信州上田学A」を受講した理由を投稿してください。  
Classroom「2020信州上田学A」のストリームの該当トピックに「コメントを追加する」方法で投稿します。  
字数は自由です。関心事、動機などがよくわかるように記してください。  
【期限】4/29(水)
- ・ 投稿を4/22の出席として扱います。